

## 幼保小の架け橋プログラム

### どのように取り組まれていますか？

#### ★幼保小架け橋プログラム シンポジウム★

11月4日、「幼保小の架け橋プログラム シンポジウム」が日比谷研修センターで開催されました。幼保小連携に長く携われ、幼児教育・小学校の架け橋特別委員会委員長である、白梅学園大学 無藤 隆 名誉教授をはじめ、研究・実践等、様々なお立場の先生方のお話を聞くことができました。

本年度の重点は、本市「連携ステップ表」第4ステップ（互いのつながりを意識し、保育・教育に生かす接続段階）です。自園校連携地区ではどのように取り組まれていますか。どのステップまで進められていますか。シンポジウムでは、園校の先生方へ、多くのメッセージがありましたので、お伝えします。

園での生活の様子にもっと  
関心を持ちましょう！

幼児教育から、多様な学びの  
あり方を学びましょう！

すべて任せるとは  
なく、  
保育者一人ひとりが高い  
参加意欲を持ちましょう！

忙しい中、優先されるべきことは  
何かを考えましょう！

どのような“乳幼児期にふさわしい  
生活”を行っているのか、学校に  
語れるようになりましょう！

小学校の今を知り、  
これまでのイメージを  
書き直しましょう！



シンポジウム  
提言より

それぞれのやり方が、その時期として  
意味があると捉え、尊重しましょう！

お互いを知ることから  
始めましょう！

誰もが連携・取組の意味やプロセスを  
語れるようになりましょう！

明確なテーマや目的をもって  
活動していきましょう！

園校それぞれの質の向上のために、  
自分たちのやり方を変革していきましょう！

園へ 学校へ  
ぜひ  
お声がけを！

#### ☆幼保小連携研修☆ ~幼保小の協働による 架け橋期の教育の充実について~

6月に続き、1月27日（月）15時より、幼保小連携研修を実施します。事務連絡でお知らせのとおり、小学校・義務教育学校の先生方も受講可能（申込みメ切1月14日）です。なかなか時間がとれない中、この機会を利用し、連携を一步進めてみませんか。オンライン研修となりますが、連携園校で集まって一緒に受講するのはどうでしょう。今回は園に集まりましょう！も良いですね。連携を振り返る、協議する、来年度に向けてここからスタートする…各連携地区の取組状況に合わせて、この機会を活かしていただきたいです。園と、学校と、つながっていきましょう！